

出題範囲: 仮定法・間接疑問＋3年間の総まとめ(中3・学年末)	時間: 45分	難易度: 発展
---------------------------------	---------	---------

このテストのストーリー 去年まであなたの学校に留学していた1つ年上の Olivia(オリビア)は、いまカナダの高校生。卒業と入試をひかえた3学期、あなたはOliviaと近況を伝え合い、勉強のアドバイスをもらい、感謝のメッセージを送る――3年間で学んだ英語をぜんぶ使う学年末です。

※設計サンプル(ひな形)です。Word版で自校の範囲・固有名詞に差し替えて使えます。相手や目的を意識して、自分の言葉で表現しよう。

大問1 リスニング Oliviaのメッセージと、勉強の相談の対話を聞いて答えよう。 知技・思判表 /20点

場面 卒業が近づいたある日、Oliviaからクラスにビデオメッセージが届きました(Part A)。そのあと、あなたはOliviaとビデオ通話で話します(Part B)。メモを取りながら聞いています。放送はそれぞれ2回流れます。

Part A Oliviaからクラスへのビデオメッセージを見て、メモの空らんを日本語で埋めよう。(各2点)

Oliviaの近況	(①)	日本で学んだ大切なこと	(②)
受験へのアドバイス	(③)	Oliviaの願い	(④)

⑤ 3年間でできるようになったことを伝え、Oliviaへの質問を続けて、英語2文で書こう。(3点)

Part B そのあと、Oliviaとビデオ通話で話しています。対話を聞いて答えよう。((1)～(3)各2点)

(1) Oliviaの今週末の予定は何ですか。	()
(2) Oliviaがすすめる英語の勉強法は何ですか。	()
(3) Oliviaが送ってくれるものはどれ？ ア 学校祭の写真 イ 英語の教科書 ウ 日記帳	()
(4) この対話のあと、あなたが今夜しそうなことはどれ？(3点) ア カナダ行きの荷造り イ 英語で日記を書き始める ウ 演劇の練習	()

大問2

文法・語い

チャットとメモが成り立つように、()の英語を完成させよう。

知識・技能

／16点

場面 カナダのOliviaと、受験と近況についてメッセージのやり取りをしています。

You: Hi, Olivia! Can I ask you something? Please tell me how you (①) your high school.

Olivia: Sure! I visited many schools. If I(②)you, I would go to the open days.

You: I see! I don't know what I(③)study first, English or math.

Olivia: Both! I(④)been studying for my exams since last month, too.

You: Really? I wish I(⑤)study with you again.

Olivia: Me too! By the way, how is Mr. Sato? He is the teacher(⑥)helped me a lot.

You: He's fine! He often asks me(⑦)you are doing in Canada.

Olivia: Haha, tell him I'm fine! What(⑧)you want to be in the future?

※会話が成り立つように自分で考えて補おう。①は動詞を適切な形に、ほかは1語で。(各2点)

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧			

大問3

場面のやり取り

受験と卒業の季節。それぞれの場面に合う英語はどれ？

思・判・表

／8点

場面 受験や卒業をひかえた毎日の、いろいろな場面の英語を考えます。

場面に合う英語を選ぼう。(各2点)

(1) 先輩に、勉強のしかたをていねいにたずねるなら？ ア How do you study? イ You should study hard. ウ Could you tell me how you study?	()
(2) 「受験勉強の時間がもっとあればなあ」という気持ちを伝えるなら？ ア I have a lot of time. イ I wish I had more time. ウ I will have time.	()
(3) 「将来何になりたいか、まだ分からない」と伝えるなら？ ア I don't know what I want to be yet. イ I want to be a teacher. ウ What do you want to be?	()
(4) 進路になやむ友だちに、アドバイスするなら？ ア You must go to this school. イ If I were you, I would talk with our teacher. ウ I went to the teachers' room.	()

大問4 資料の読み取り 高校の見学会の案内を読んで、友だちの学校えらびを手伝おう。 知技・思判表 /18点

場面 同じクラスのケンが、2つの高校の見学会の案内を見ながらなやんでいます。

Hikari High School — Global Course School Open Day: February 7 (Sat), 10:00 a.m. Try an English debate class Exchange program: three months in Canada Bring your indoor shoes.	Midori High School — English Course School Open Day: February 14 (Sat), 1:00 p.m. Online classes with high school students abroad School trip to Singapore Please sign up on our website.
---	--

ケンのメッセージ "I want to study abroad while I'm in high school. And I have a big tennis game on February 14. I don't know which school I should visit..."

(1) 案内から読み取ろう。(各2点) ① ひかり高校の見学日は？	2月()日	② みどり高校の見学会が始まる時刻は？ (:)
③ みどり高校の申し込み方法は？	()	

(2) ケンのメッセージに合う見学会はどちらですか。(記号2点) A Hikari High School B Midori High School	()
---	-----

そう考えた理由を、ケンのメッセージと、案内の内容(特色・日にち)の両方にふれて日本語で書こう。(3点)

(3) 7日はひかり高校の見学、14日の試合のあとにみどり高校のウェブサイト、と両方調べられるプランをケンに提案します。日本語で書こう。(3点)

(4) (3)の提案を、英語1文でケンに伝えよう。(4点)

大問5 読解 3年間で学習した教科書の説明文を、もう一度読んで答えよう。

知技・思判表

／18点

場面 入試に向けて、3年間の教科書の文章を読み直します。先生が「学年末はこの文章」と選んだものです。

▼ 本文貼り付け枠(Word版で、3年間(総復習の範囲)で学習した教科書の本文・説明文をここに貼り付け)

問1 この文章の要旨に合うタイトルを選ぼう(選択肢は本文に合わせて先生が作成)(3点)	()
問2 本文の内容と合っていれば○、ちがっていれば×を書こう。①～③(各2点)	①()②()③()
問3 下線部の語の意味を、前後の文から推測して選ぼう(3点)	()
問4 筆者の主張とその理由を、本文の言葉を手がかりに日本語で説明しよう。(3点)	
問5 本文のテーマについて、あなたの考えと理由を英語2文で書こう。(3点)	

大問6 ライティング Oliviaに、卒業前の感謝と「もし～なら」の気持ちを伝えよう。

知技・思判表

／10点

場面 卒業を前に、Oliviaへ感謝と近況を伝えるメッセージを書きます。3年間でふり返り、「もし～なら」の気持ちもそえて、Oliviaが返事を書きたくなるように。

条件 ①中学校生活でいちばん心に残っていることを1つ以上 ②「もし～なら」と想像して伝えたい気持ちを1つ以上 ③Oliviaへの質問を1文 ④高校でがんばりたいことを一言

40語程度の英語で。読み手(Olivia)に伝わるかどうか採点します。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Oliviaに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

大問7 発展 Oliviaからのメッセージに返信しよう。

知技・思判表

／10点

場面 数日後、Oliviaからあなたに、こんなメッセージが届きました。

Your message made me really happy!
I have two questions. What do you want to try the most in high school?
And if you could visit me in Canada, what would you like to do together? Tell me! - Olivia

Oliviaの2つの質問(高校でいちばんやってみたいこと／もしカナダに来られたら、いっしょに何をしたい?)に答えて、3文以上の英語で返信を書こう。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Oliviaに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

書き終わったら見直しチェック ☐ 大文字・小文字 ☐ 文末のピリオド／? ☐ 形(仮定法は If + 過去形, would/could・間接疑問はく疑問詞 + 主語 + 動詞)の順 ☐ 読む相手(Olivia)に伝わる内容か

1 テスト設計表(何を・どの場面で・どの観点で測るか)

作問はこの表から始めます。大問を作ってから観点を後づけするのではなく、測りたい力に場面を与えるのが順序です。観点の配点バランスは 知識・技能 47点／思考・判断・表現 53点(発展版は記述・技能統合を増やし、思判表を過半に)。

大問	場面・課題	測る力	観点	配点
大問1	海外の高校に進んだ先輩のビデオメッセージ(近況・アドバイス)と、勉強法相談の対話を聞く	仮定法・間接疑問を含む話の聞き取り(知技)／状況からの判断・自分の成長を書く(思判表)	知技・思判表	20(2点×7・3点×2)
大問2	先輩との受験・近況チャットが成り立つように語・語形を判断する	文脈の中で仮定法・間接疑問と、3年間の文法(現在完了・関係代名詞など)を正しく使う	知技	16(2点×8)
大問3	受験・卒業の場面(相談・願い・進路・アドバイス・別れ)で適切な応答を選ぶ	目的や場面、状況に応じて表現を選択する	思判表	8(2点×4)
大問4	高校2校の見学会案内を読み、友だちの希望に合う見学先を選んで伝える	資料の読み取り(知技)／情報を結びつけて判断し、英語で伝える(思判表)	知技・思判表	18(2点×3・3点×2・4点×1)
大問5	教科書の説明文(貼り付け枠)を「要旨→事実→語句推測→筆者の主張→自分」の5層で読む	概要・要点の把握、語句推測(知技)／筆者の主張の理解・自分の考えの表現(思判表)	知技・思判表	18(2点×3・3点×4)
大問6	卒業を前に、先輩へ感謝と「もし～なら」の気持ちを伝えるメッセージを書く	仮定法・間接疑問と3年間の文法を使い、条件に沿って読み手を意識して書く(評価規準・評価基準は次ページ)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)
大問7	先輩からのメッセージ(高校の目標・仮定法の質問)を読んで返信を書く	読んで理解したことに応じて、考え・想像を書く(読む→書くの統合)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)

2 リスニング台本(2回読み・自然な速さで)

(2sec)(3sec)はポーズの秒数です。ALTに依頼する場合はこの台本をそのまま渡せます。

Part A(Oliviaからクラスへのビデオメッセージ)

Hello, everyone! It's Olivia. I really miss your school. (3sec)
I'm enjoying my high school life in Canada. I'm in the drama club now. (3sec)
In Japan, I learned an important thing: making mistakes is not bad. So don't be afraid, and speak a lot! (3sec)
My advice for your exams: read your textbook out loud every day. (3sec)
I wish I could go to your graduation ceremony! Good luck, everyone! (3sec)

Part B(ビデオ通話での相談)

You: Hi, Olivia! Thank you for the video message! (2sec)
Olivia: You're welcome! Oh, I have a drama festival this weekend. We'll perform an English play. (3sec)
You: Sounds great! By the way, I don't know how I should study English at high school. (3sec)
Olivia: I write a diary in English every day. It really helps. If I were you, I would start tonight! (3sec)
You: OK, I'll start tonight! (2sec)
Olivia: Great! I'll send you some photos of my school festival, too. (2sec)
You: Thank you! I can't wait. (2sec)

3 解答例・許容範囲

大問1	A:①カナダの高校で演劇部 ②まちがいは悪くない ③毎日教科書を音読 ④卒業式に行きたい ⑤例:I can talk with our ALT in English now.(発展版は2文目に質問があれば満点) B:(1) 演劇祭で英語劇を演じる (2) 毎日英語で日記を書く (3) ア (4) イ
大問2	① chose ② were ③ should ④ have ⑤ could ⑥ who ⑦ how ⑧ do ⑨ who ⑩ has ※②⑤は仮定法(If I were you/I wish I could)。①③⑦は間接疑問<疑問詞+主語+動詞>。④⑩は現在完了、⑥⑨は関係代名詞(総復習)。許容解は採点前に決めておく。
大問3	基礎・標準版:(1) ウ (2) イ (3) ア (4) イ (5) ウ / 発展版(別れの場面を除く4問):(1) ウ (2) イ (3) ア (4) イ
大問4	(1) ①7日 ②上ばき ③1:00(13:00) ④ウェブサイトで申しこむ (2) A / 理由:ケンハは「在学中に留学したい・2月14日は試合」と言い、ひかり高校はカナダ留学制度があり見学日も2月7日(メッセージと案内両方への言及で満点、片方のみ部分点2点) (3) ア (4) ア(英文として伝わる=2点+情報が適切=2点)
大問5	貼り付けた本文に合わせて作成。問1の誤答は「話題は同じだが要旨とずれるタイトル」を2つ。問2の×文は本文と1か所だけ変える。問3は未習語・派生語を下線に。問4は主張の手がかり語を決めてから採点する。

4 ライティングの評価規準・評価基準(作問時に確定＝採点のブレを防ぐ)

評価規準(のりじゅん)＝「おおむね満足できる」状況(B)を文章で決めたもの。評価基準(もとじゅん)＝a/b/cの段階と点数の物差し。国立教育政策研究所の参考資料の様式に合わせ、作問時にこの2つを確定してから出題します(採点のブレを防ぐ＝信頼性)。

評価規準(B)	卒業を前に、お世話になった先輩へ感謝と近況を伝えるという目的に応じて、3年間の思い出(過去・現在完了)と「もし～なら」の気持ち(仮定法)を、意味の伝わる英文で書いている。
---------	---

	思考・判断・表現(内容の適切さ)…6点	知識・技能(語数・正確さ)…4点
a	条件をすべて満たし、読み手(Olivia)が返事を書きたくなくなる工夫がある …6点	指定の語数を満たし、仮定法(If+過去形, would/could・wish)の形の誤りがほとんどない …4点
b	条件をすべて満たしている …4点	誤りが一部あるが、理解に支障はない …3点
c	条件の一部を満たしていない …2点	語数不足、または支障のある誤りがある(伝えようとはしている) …1～2点

・「主体的に学習に取り組む態度」はテストでは点数化せず、思判表と一体的に見る(国研参考資料の立場)。・条件に「仮定法を使って」等の言語材料の指定はしない。「もし～だったらなあという気持ち」という内容条件が仮定法の使用を自然に促す(提示がない状況で使えるか＝技能の評価)。・cの生徒への手立て:返却時に条件チェック表で自己点検→書き直し提出で再評価。減点でなく「できていることを数える」加点で運用。

5 自校仕様へのカスタマイズ(Word版)

固有名詞	Olivia を自校の卒業生・元留学生・帰国したALTに、高校の案内は地域の高校の公開情報(校名は仮名)に差し替える(問いの型は変えない)。
範囲の調整	仮定法・間接疑問が既習済みの学校は、大問2の総復習(現在完了・関係代名詞)の割合を増やす。入試直前期は大問7を公立入試の条件英作文形式に差し替え可。
大問5の本文	3年間(総復習の範囲)で学習した説明文・意見文を貼り付け、問1のタイトル選択肢(正解1+要旨とずれる誤答2)、問2の○×文、問3の下線語、問4の主張設問を作る。
リスニング	Premium音声(英検方式の全英語進行・各2回読み・解答ポーズ入り)をそのまま再生して実施できる。自前で実施する場合は台本2本をALTに渡して録音、またはその場で読む(各2回・自然な速さ)。時間の目安はリスニング10分・大問2～5で25分・ライティング7分・見直し3分。
配点の調整	知技小問2点・思判表3点・応用4点・ライティング10点の刻みを保つと1問の重みが大きくなりすぎず、観点別の集計も簡単。中3の学年末は入試の比重(思考型が過半)にそろえる。

